

農 薬 種 類 別 一 覧 表 No.3

㊤ 宮川公昭商店

殺ダニ剤

	薬 剤 名	容 量	適 用 病 害 虫 ・ 特 徴	散布濃度 100L 当
殺	エイカロール 乳剤・45	500 cc	野・果、各種ハダニ・ホコリダニに有効。殺成虫、殺卵 両方の効果有る。なすの幼苗には使用避ける。 残効長く、速効性。石灰硫黄合剤、ボルドー液との混合は使用直前にする。有機ブロム系。	70 cc
	オサダン水和剤 25 オサダン・フロアブル	100 g 250 ml	果・野・花、ハダニ・ホコリダニ・サビダニ。ボルドー液との混用、近接散布は避ける。 有機スズ系。遅効性で残効長く抑制期間長い。殺卵性なし。フロアブル剤新発売＝薬剤調製に粉立ち無く使い易い(2000 倍で使用)。	70 ～100 g 50 ml
	カネマイト ・フロアブル	500 ml	果・野、ハダニ類・チャノホコリダニ・モモサビダニ。ボルドー液との近接散布は 14 日以上空ける。 卵から成虫まで優れた効果。素早く長く効く。年一回の使用。特殊合成剤。	70 ～100 ml
	コロマイト乳剤	500 cc	果・野、ハダニ類。特に、桃に適用する。殺卵・殺幼成虫の両効果。抗生物質系。 速効性＝分解早く作物に優しく作用する。ダニ発生初期に散布むらのないよういねいに散布する。	100 cc
ダ	サンマイト ・フロアブル	100 ml	果・野・花、ハダニ類・サビダニ・油虫・オンシツコナジラミ。新タイプのダニ剤で、特に幼虫、若虫、成虫の各ステージで効果有る。ピリダジノン系 残効、速効性に優れる。浸透移行性はないので散布むらのないよう葉の裏表に十分散布する。フロアブル製剤なので果実など汚れ少ない。	100 ml
	ダニトロン ・フロアブル	500 ml	果・野、ハダニ類。抵抗性ハダニに有効。ホコリダニにも効果あり。殺成虫効果。残効性も高い。ピラゾール系 速効と遅効の両面でハダニの生態サイクルを断つ。フロアブル製剤なので果実を汚さない。年一回までの使用とする。かぶれ易いので注意。	50 ～100 ml
ニ	ニッソラン 水和剤	100 g	果、強力ハダニ殺卵剤。ホコリダニへの効果もある。ダニ発生 前～初期 にかけての時期に年一回散布。 残効性きわめて長い。多くの薬剤と混用できる。アミド系	50 g
	ニッソラン ・V乳剤	100 cc 500 cc	果・野、ハダニに対する殺卵かつ殺成虫効果の有る薬剤。油虫、ケムシ類等の害虫にも速効効果。 ニッソランにDDVPを混合(50%)。ニッソランの遅効性とDDVPの速効性。	100 cc
剤	モレスタン 水和剤	100 g	野・花、ハダニ類・ホコリダニ・オンシツコナジラミ。うどんこ病の治療薬としても効果高い(3,000 倍)。 殺卵、殺幼虫及び殺成虫の三つの効果が有る。キノキサリン系。	50 g
	ピラニカ・EW	100 ml 500 ml	野・果・花、ハダニ類。卵、幼虫、若虫、成虫の全ステージで高い効果有る。ホコリダニ・サビダニにも効果あり。ピラゾール系 浸透移行性あり速効的でもある。残効性も高い。	50 ～100 ml

◆◆◆ 注 記 ◆◆◆

- 散布濃度は一応の目安です。実際の散布では『適用作物・希釈倍率・使用時期(収穫前)・散布総回数』など薬剤にある説明書き及び注意書きを良く読み、それらの決まりを必ず守ってください。
- 本表に掲示していない薬剤については、当店にお尋ねください。
- 表中の「**野 果 稲 花**」は、次のような意味を持ちます。なお、各適用作物の種類の詳細は薬剤の説明書きにしたがって下さい。

野 ; 主に野菜に適する薬剤

果 ; 主に果樹に適する薬剤

稲 ; 主に水稻に適する薬剤

花 ; 主に花きに適する薬剤